

令和6年9月19日 地域医療連携会議資料 奥州市健康こども部

## 1 はじめに

市は、新医療センター整備基本計画に関し、早期に議論できるよう中間案をまとめ、これを公表しました。

今後、市民や関係者からの意見をいただきながら、同センター整備を検討してまいります。

## 2 中間案の主な内容

### 【第1部 全体基本計画】

- (1) 新施設の機能の詳細を11のテーマ別に整理。
- (2) 建物面積は、病院分8,000㎡程度、コミュニティ施設分2,800㎡程度を基本としたい。
- (3) 整備場所は、水沢公園陸上競技場としたい。
- (4) 整備手法は、E C I方式を採用。
- (5) 概算事業費は最大96.0億円、市民の実質負担額は29.2億円（1年あたり1億円）と見込む。

### 【第2部 病院施設の基本計画】

- (6) 診療科は、水沢病院の診療科を引き継ぎつつ、総合診療科とリハビリテーション科を新設。
- (7) 病床規模は、一般病床80床とするが、余裕をもたせ100床程度のスペースを確保。
- (8) 病棟部門、外来部門、手術部門、放射線部門など16部門ごとに、各部門の基本方針を提示。
- (9) 経営の基本姿勢、水沢病院の赤字脱却、医師等の確保、市立医療施設の最適化の考え方を提示。

### 【第3部 コミュニティ施設の基本計画】

- (10) 全体計画と4つの部門別の基本方針を提示。

## 3 中間案とりまとめに当たっての主な意見聴取

### (1) 新医療センター検討懇話会（市民団体代表等）

5月23日 テーマ：病床規模と診療科

7月11日 テーマ：施設機能と整備場所

#### 【主な意見】

強い反対はなかったものの、丁寧な市民説明を望む意見や分娩機能の設置を望む意見がありました。

### (2) 地域医療懇話会（医療・介護関係者）

8月2日 機能、病床規模、診療科、整備場所等を説明

#### 【主な意見】

複数の医師の委員から、完成後の安定経営に対する懸念や医師確保の困難さなどを理由とした建設反対の意見や、整備場所への異論などが出されました。

#### 【意見の反映】

中間案に、経営の基本姿勢等（主な内容（9））を盛り込んだほか、民間小児科医の確保策等を追記。

## 4 今後の進め方

### (1) 9月の市民説明会で中間案を説明します。

10日（火）18:30～ 胆沢総合支所 大会議室

11日（水）18:30～ 前沢総合支所 401大会議室

12日（木）18:30～ 衣川健康福祉センター多目的ホール

13日（金）18:30～ 江刺総合支所 多目的ホール

20日（金）18:30～ 市役所本庁舎 講堂

21日（土）10:00～ 水沢地区センター 研修室

### (2) 今後、市民や関係者の意見を反映し、基本計画

案を修正してまいります。結論を急ぐことなく、丁寧な説明を心掛けてまいります。